

西成区「あいりん地域のまちづくり」 第34回労働施設検討会議 議事概要

1 日 時 平成30年10月22日(月) 午後7時10分～午後8時55分

2 場 所 西成区役所 4階 4-8会議室

3 出席者

(有識者3名)

福原大阪市立大学大学院経済学研究科教授

寺川近畿大学建築学部建築学科准教授

ありむら釜ヶ崎のまち再生フォーラム事務局長

(行政機関13名)

大阪労働局 大久保会計課長補佐、宮田職業対策課長補佐、ほか2名

大阪府商工労働部雇用推進室労政課 地村参事、中村課長補佐、ほか2名

西成区役所事業調整課 安間課長、室田課長代理、狩谷係長、ほか2名

(地域メンバー9名)

川村菽之茶屋第2町会長

松繁釜ヶ崎資料センター

山田NPO法人釜ヶ崎支援機構理事長

山田NPO法人サポーターズハウス連絡協議会代表理事

中島公益財団法人西成労働福祉センター業務執行理事

荘保わが町にしなり子育てネット代表

吉岡釜ヶ崎キリスト教協友会共同代表

野崎全日本港湾労働組合関西地方本部建設支部西成分会代表

水野日本寄せ場学会運営委員

4 議 題

- ・本移転施設の配置の検討について

5 議事

(→:ご意見等、有:有識者、国:大阪労働局、府:大阪府、セ:西成労働福祉センター、区:西成区役所)

府 定刻となりましたので、ただいまから第34回労働施設検討会議を始めさせていただきます。本日はお忙しい中、夜間にお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。

府 みなさんこんばんは、本日もお忙しいところ夜分にお集まりいただきましてありがとうございます。前回第33回の労働施設検討会議につきましては、時間の方も延長し、相對紹介のあり方、将来のことも含めまして、規模並びに配置に向けた忌憚のない活発なご意見をいただきましたこと厚く御礼申し上げます。本日は資料にもございますように、これまでの機能検討を踏まえまして、配置についてみなさんからご意見をお聞かせいただき、少しでも良いものとなるよう検討を進めてまいりたいと考えておりますので、どうかよろしく願い申し上げます。

有 10月に入って結構寒くなってきましたが、本日出席者が少ないのは風邪を引いて休んでお

られるのかなど、心配いたしております。この会議も今年度は半年が過ぎたということになります。これまでいろんな貴重なご意見をいただいていたことに感謝申し上げたいと思います。9月以降本移転施設の規模並びに配置というところの議論を進めていくという形で、新たなステージに入ってきたというところかと思えます。特に配置について前回いろんなご意見を伺いました。そして今日は既に前にスライドが出ていますけれども、みなさん方からいろいろなご意見等をお聞きしながら、シミュレーション案にお示しし、また議論を深めて行きたいという風に思っております。

一方、規模等の問題については、労働施設のソフトの部分との検討等も相当要るだろうということで、この点については、ハードの配置と併せて、あるいは先ず配置をしっかり検討した上で、少し時間を掛けて、丁寧に議論を進めていきたいと思っております。それから既に仮移転施設の工事スケジュール、これは先日のまちづくり会議でご承認を得ましたが、今のところ順調に進んでいるかと思えます。そして労働施設は平成36年、2024年度に本移転を想定するというスケジュールで、順調にと願っておりますし、委員さん方もご理解もいただいたという風に思っております。

前回の振り返りを簡単にしていきたいと思えます。本日の資料として第33回労働施設検討会議議事要旨案がありますので、裏面をご覧ください。(3)今後の対応に本移転施設の規模及び配置の検討についてというところがあります。先ず本移転施設の規模についてですが、利用者数などの与条件の設定により大きく変動するため、現時点で一定の数字を示すのは難しい。また上層に階を積むことで対応出来るので、そういうこともあって各フロアについては、ひとまず置いておこうということです。まず、底地について、配置を検討していきたいという風に考えています。そのためのシミュレーションをいろいろご提案しつつ、みなさんと考えていくことにしたいと思えます。それから前回の底地等の話し、あるいは利用者のボリューム等々については、議事概要の方に詳しく出ていますので、そちらもまた見ていただくことにしたいと思えます。それから報告事項として、駅前活性化会議の座長にご出席いただいて、そちらの会議の議論をご紹介いただきました。この駅前活性化の会議では、ことさら施設を建てることなく、広場のような空間のまま、使い方を変えることによって価値を生み出し、労働施設との親和性、共存性を図っていくべきなどといった検討が行われているということでした。この労働施設検討会議では、駅前の会議の件も考慮しながらいろいろ議論を進めていければという風に考えているところです。2つ目には、まちづくりビジョン2018～2022 有識者提案の概要についての説明をまちづくり会議の座長の方からご報告いただきました。それからエリアマネジメント協議会就労・福祉・健康専門部会において、野宿者支援、労働と福祉のつながりのあり方等々の検討が進んでいるということでした。特に昼間の居場所の確保の問題というところが今焦点になっているという風なことだったと思えます。それから解体撤去スケジュール案に係る第8回あいりん地域まちづくり会議での委員意見を踏まえ、7月9日から13日までの間に実施したセンター周辺に在住する委員聞き取り調査の結果ということですが、騒音振動など住民の負担を考えたのかという疑問が出され、それを踏まえて撤去工事については、住民の生活への負担を考慮して欲しいということで、工事の時期を当初案から変更するという話しだったかと思えます。こういった議論並びに報告が前回になされたということです。

ここで、議事次第の方をご覧くださいなのですが、今日は前回会議の内容を踏まえて、本移転施設の配置の検討、これに絞ってみなさんと一緒に議論していきたいという風に思っております。既に前に出ておりますが、このスライドを使って進行をお任せしたいと思えますので、よろしくお願ひします。

有 みなさんこんばんは、よろしくお願ひします。今日は配置の議論ということで、資料をご用意させていただいたものがありますので、ご覧ください。あいりん総合センター跡地ボリューム検討というA3版のタテの資料を2枚ご用意しています。1枚は本日の会議でお使ひください。もう1枚は、持ち帰りいただいて、それぞれの組織の中でご議論していただくためにご用意したもので、本日の会議でご検討していただくものと同じものを2枚用意しています。特に今回は現段階のもので結構ですので、みなさんにそこに書き込んでいただければありがたいなと思っています。ちなみにポストイットのような紙をお渡ししているかと思いますが、そういうものを使いながらでもいいですし、大体この辺がいいんじゃないとか、コメントなどをこのペーパーの中に書いていただければいいかなと考えているところです。今日はまだ1回目ということで、決定するということまではまいりません。大体規模のイメージや敷地のイメージをみなさんと共有するということが、今回の到達目標かなという風に思っているところです。ここに記載の数値をちょっとご説明しますと、この台形状の土地になります、この大きさが約9,800平米になります。これは萩之茶屋第2住宅及び道路部分も含んだ面積ということです。そういう意味で言いますと、元々のあいりん総合センターは約6,300平米ということで、道路部分が約800平米というところです。それが1つです。敷地に関しては前回もお話ししましたが、現あいりん総合センターの敷地については大阪市の持分と大阪府の持分比率がございまして、1,000分の373対1,000分の627となっています。これは確認ですが、センターの持分比率は大丈夫ですか。

府 はい。

有 それと南側には、元萩之茶屋小学校がありまして、そこには萩之茶屋北住宅1号館、これから計画されていく北側の2号館というものが配置されておりまして、それと右端に社会医療センター、左側に萩の森に代わる敷地約800平米がここにあるという風な絵になっています。と同時に南海の高架下の方には、西成労働福祉センター仮移転先、それから下の方にはあいりん労働公共職業安定所仮移転先ということで、2か所に分かれて配置されておりますが、これがそれぞれ西成労働福祉センターの面積が1階で924平米、2階が611平米で計1,535平米。それからあいりん労働公共職業安定所さんが約800平米ということになっております。ですから右上の3仮移転先面積のところは空白になっておりますので、西成労働福祉センターが約1,500平米、あいりん労働公共職業安定所さんが800平米と明示していただけたらいいのかなという風に思っております。この図は1センチの方眼紙、1センチが10メートルを表しています。ですので1グリッドが100平米の大きさということになりまして、右側にあります1,500平米とありますのは3×5で30メートル×50メートルで1,500平米ですね。その下に1,200平米というのがありますが、これは駐車場を想定しています。上の1,500平米が今の仮移転先の大きさで、隣の800平米が国さんの仮移転先の大きさで、こういうイメージで全体を見ていただければと思っています。

では前の画面を見ていただきたいと思ひます。敷地で言うと今お話ししたのがこれですが、これまでいろいろと個別の会議でもいろんなお話しをいただいているのですが、特に駅前検討部会の方では、駅前とかこの台形のところについては労働施設部会の方でかなり議論して欲しい、それでないとなかなか駅前の方としても議論は出来ないんだけど、一定何かを駅前の方として建てて欲しいという訳ではないというお話しも先ほどありましたように、広場であったり、駐車場であったり、そういう暫定的な活用も含めて計画してはどうかという提案が出ているということが前提条件としてございまして、そこでちょっとみなさんに今の大体の面積等についてもお話させていただきまして、どういう計画と言ひますか、ボリューム、

配置を考えればいいのか、ざっくばらんにご意見をいただければと思います。

これが今の敷地ですが、ちょっと見難いですか。いつもこの会議の委員がおっしゃっているように、台形の土地全体で考える、プラス南側の土地とも一体的にいろんなことを考えて行くべきではないかということですね。

→ 第2住宅の敷地と道路を合わせたら、ちょうど1,500平米、800平米、1,200平米くらいがすっぽり入るんだよな。

有 まあそうですね。今委員が言われたことは、こういうことですね。

→ そうそう。ちょうど納まっちゃう。

有 その敷地の中にすっぽり入るんじゃないかと。

→ でも仮移転先の施設の平米数を出発のベースに置くというのは、ちょっと勝手に決めていいのかなと。

有 確かに、その辺も議論したいところですね。

有 それを前提にすることは、全然想定していないですよ。

→ だけど、こういう提案をされたら、そこから出発するのかなと思うじゃない。

有 イメージしやすいように、今の大きさはこれぐらいですよと。

→ 少なくとも寄り場問題は解決してないじゃない。今は寄り場を含めて施設があって、これは事務所機能だからね。労働福祉センターについても、職安にしても。その事務所機能以外に相対方式の労働の接点、市場空間が今はある。仮移転の場合はそれを路上でやろうという話しなんだけど、それを戻すときに事務所機能だけでなくって、やっぱりここは仕事紹介とか仕事を見つける場所だから、仕事が見つかりやすい空間を作るという意味では、寄り場機能というのを別枠で空間を設定しといてもらわないと、ちょっと話し辛い。

有 事務所機能を必ずしも1階という風に想定はしていないんですよ。

→ だからこれは3階を建てるから、2階も3階もありますよという話だったら、それはそれでしてもらわないと。

有 それはまあ4階建てもあるし、5階建てもあるかも分からない。

→ 1階を全部駐車場にするとかね。寄り場にするとか、2階、3階をセンターとして事務所にするとか。

有 今のイメージとしては、1,200平米という例えば駐車場機能が1階にあってということはある得ということですね。今、一部建物が1階にありますけど、駐車場機能の上に、1階、2階が乗るということはある得ということですよ。

→ ちょっと個人的な意見を言わせてもらったらね、今この空間そのものは、医療センターと住宅が出て行ったからという問題はちょっと置いて、センターと職安が占有している空間な訳じゃないですか。そこに第1優先権がある。さっきの話で言うと、やっぱりこれ以外の要素でこれを建てたいと、今までの労働施設よりも有用性が高いから、ちょっと半分にしてくれとか、4分の1にしてくれとか、これは6分の1か8分の1くらいのイメージだけど。別の公共性があるからとかね、別な市民的要求があるからね、少し引いて譲ってくださいとか言うなら、何となくそうかなとか、逆に積極的にマルチとか、複合施設で労働者にも別なところで有用なものだということであれば、そこそこ少なくともいいなと。より積極的な意味で労働者に役に立つ施設が出来るといえるのであればということなんだけれど。これはともかく小さくして、余ったところはあとで考えましょうという議論になっていくような懸念があるので、むしろ積極的にこういう風に活用したいから、今までのような労働施設だけじゃないですよと言ってもらった方がすっきりするんだよね。

有 駅前の検討会議の方は、労働の方に遠慮してなのかどうかよく分からないですが、今建って

いるのが労働施設なので、それを中心的にきちんと検討するところで先に決めて欲しいという意見ではあるんですが、ただ、向こうは向こうでそうは言っても、こういう風な使い方をこちらに要望してきた訳ですし、向こうの方で出てきたのが先ほど紹介したように、暫定的なものとしての広場とか、公共的なものをちゃんと用意したいと、そういった意見ですよ。私はそれをある程度尊重するという形で、我々労働の方で全体の跡地の活用について考えるというのが妥当なんじゃないかなと思っています。

→ だから割合の話しになる訳でしょ。実際問題ね。僕はこの会議が始まったときから、実際は最終的な落としどころは、何か上下半分に分けて、半分というような流れの中で、いや半分じゃなくて4分の1ですよ。いや4分の1じゃなくて、8分の1ですよという風になっていくんじゃないかって最初から言ってるんだけど。その辺も含めて基本的に今までの建物の使用権というのは、行政の建物だから行政にあるにしても、それを使ってきた労働者の使用権、利用させていただく権利というのは占められている訳だから、逆に言うと少し引っ込めて貰って、こういうものを作るんだから半分我慢してねという流れでないと、一般的に小さいから小さくして頂戴よというぐらいの議論しかないじゃない。根拠性というのがないじゃない。取りあえず小さくなっているから、小さくしましょうみたいな話しだから。だから逆に議論が出来辛い。

有 まちづくり本会議で出てきた、労働施設以外の地域が要望するような、福祉目的の福利厚生的な、あるいは地域住民も使えるような施設のことをおっしゃってるんですか。そういうのを先に議論すべだとおっしゃっているんですか。

→ 基本的には今利用している空間よりは少なくなるじゃない。けどこちらの主体から言うて、半分でもいいですよとか、4分の1でもいいですよとか、8分の1でもいいですよという掛け方はし辛くなる。

有 今はまったくそういうことは想定していませんよ。例えば、今の駅前のお話で言うと、駐車場とか広場とかを作りつつ、それが労働センターの機能として同じように使えることが出来ないかとか、賑わいづくりというのをやっぱり駅前としては考えたいんだけど、それは労働機能の一部を担うことも出来るんじゃないかとか、いくつか提案は出ていますよ。今ここで見ていただいている面積だけでも、かなりの面積にはなる。これで2,400平米になりますから、今回これを見ていただきたいのは、平屋で建てるということはなかなか厳しいんじゃないかなと、そこをどうするかというのはあります。ボリュームは上に積もうと思えば積める訳なので、そういうボリューム感というより、むしろ何処にどういう機能を持たせるか。例えば委員が言われた萩の森、萩の森の繋がりみたいなのは、せっかくここに大きな空間が出来るとすれば、連続性を持たせた辺りを緑地というか、そういう広がりがあった方がいいよねというご意見をいただいたりしてはいたけど。そういう意見をどんどん出していただいて、ボリューム感もセットで考えていければと思います。

→ 市民館も数年で潰すだなんていう話しも前から聞いてたけど、じゃ保育所もどうするんだということになるから、保育所は作っておかないとね。子どもの声が聞こえるまちやったら、保育所と一緒にできなかったら誰が来るねんという話しになるからね。要するに市民館もここに建てるということだよ。

有 そういう話しもいただきたいということです。

→ 言うたら実現するん。

有 先ずそれを提案していただかないと、何も始まらないということです。ね。

→ うちが初期から、労働センターにエルおおさかに代わる様な南側の労働者の集まる施設は作って欲しいなという願望はある。それとか総合的な福祉関係のセンターみたいな機能を持つ

た介護とか医療とか、そういうことが出来るスペースと思うけど、その話の流れは労働福祉センターをナンボにするかということと、どう考えてもあんまりリンクしないじゃないかなと。

有 そんなことないですよ。

有 委員どうですか。

→ だから取りあえず意見を言っていくということかなと思っているんですが、向こう半分がいいのか、真ん中がいいのか分からない。

有 先ほど委員が言われた労働者、高齢者も福祉的な課題というのもあると思うんですけども、有識者の方で提案するものとしてサービスハブの議論というのがあります。地域の中で既にいろんな相談をする民間の団体さんがありますが、それを行政とタイアップしながらより一層強固なものにしていくという方向が大事だと我々も認識していて、それを作るには一定の空間的な場所も多分必要になってくると思うんですよ。そのときに大阪府の持分である労働施設の中にそれを入れ込むかどうかという議論は横に置いておいて、新しいところにそういうのがあったらいいよねという風な提案をどんどん出していくのが今求められていると認識しています。だからその話し私は非常に大事だという風に受け止めたいんです。実現出来るかと言われたら、それはこれからみなさんたちと、どうこれを進めていくかによって決まるといふ風に理解してもらおうとありがたいです。

有 ご提案いただいているのは、駅前と言うとそういう広場的な機能も建てなくても、駅前としてはいいんじゃないかと。それが労働者にも使っていただくような駐車場機能があつていいんじゃないかという提案があるのと、萩の森がせつかく出来るので、その繋がりを持った防災公園であつたりとか、子どもが遊べる空間というのが必要じゃないか。それから子どもの声が聞こえるというのであつたら、子どもの機能を保育園も含めたそういう機能を持たせてはどうかという話しが今出てきました。空間的には割りと広いし、労働施設のボリュームは一定のベースさえ取れば上には積めるので、その機能が本当にどこのまでの高さが使いやすいかどうかという議論は次の話しとしてはありますが。

→ それは施主さんは誰を想定しているの。

有 労働機能は労働関係のところですよ。

→ 労働以外の今言った駅前の駐車場っていうのは、市のものになるって言うこと。

有 だから土地としては市が持っている土地と府が持っている土地というのがありますので、市が土地を貸すということもあるでしょうし、民間がその上を運営するというやり方もあるかも分かりませんし、それから市がそれを全部管理運営するというやり方、いろいろパターンはこれから考えればいいのかと思いますね。

→ 第2住宅のところは100%市の土地じゃないの。

有 そうです。

有 だから今労働施設だけを見ると、府が7で市が3ですかね。

有 だから第2住宅を入れると、多分半々ぐらいかな。

有 ちょっと計算しますと約1.6対1で、市の方が多くなりますね。

有 全体を足してですか。

有 はい。

→ なんで第2住宅も込みにするの。

有 込みにしなかったら、この2対1で府が多いですね。

→ 先ほどの委員の案の第2住宅のところだけで済むのだったら、府が買った方が早いな。あるいはお金でやり取りするか。府の分を空いてる所は全部市のものにしてしまうみたいな話し

か。

有 等価交換というか、値段をどうするかということですね。持分としては何対何でしか設定されてないので、その土地の値段、価値によって変わってくると思いますけど。

→ そうすると、第2住宅のところを計算で府と国の持ち物にしてしまうと、その中には府と国の機能しか入らないわな。市の機能は望んでも、別にもう1回市が出資してやるという風になるよね。例えば福祉関係のものを入れるとか、相談機能を入れるとか、あれやこれや。

有 そうですね。現実的には多分土地を按分したままということはないと思います。分けるんでしょうね、多分。

→ 話ししやすいでしょうね。その方がね。

→ 別個でもっとでっかい市民館を膨らませて、機能的なのを作っちゃうとかね。区民センターをここへ持ってきてもいいんやで。どこも体育館みたいな、座席があって、ちょっと角度が付いて舞台がちゃんと見るとか、そういうホールになっているやん。今日日ないで、西成の区民センターみたいな、もう解体せんとあかんような時期やから。だから、向こうにでかいホールを設けたような施設を建てるのもありだよ。

有 ある委員さんはスポーツ系が必要じゃないかという話しをしておられますね。

→ 按分とかはちょっと分かりませんが、仮移転のときの大きさを基準にするというのが私も分からなくて、その大きさとか関係なく考えたら、要るのが駐車場でしょ。それから前から話しが出ている多目的に使える、それから災害とかにも避難できるように屋根のある空間。そういうのを考えたら1階を駐車場とそういうのにして、2階に労働施設を持ってくるなりして、あと機能の面でいろいろこんなものが必要だと言われていたのを持ってくる。プラス区民ホールを持ってくるのであれば、上に積めるのであれば、そういうのも入れていったら、それに必要な大きさを下から順番に積んでいったらいけるんじゃないですか。

有 今積んでいっていますが、こんな感じに。

→ どこがいくらと計算するのは、専門家に任せますけれども。必要なものをに入れていったら。

有 だから駐車場なんかも、これだけ敷地は広いので、結構広い駐車場機能は出来るでしょうね。

→ 駐車場も入れやすいところじゃないといけない訳でしょ。どっち側に持ってくるかと言ったら、車が入ってきやすいところに持っていかないといけないんでしょうし、その残りを多目的ホールにするなり、今さっき言うておられたように、わかき保育園が越してくるんだつたら、その残りの分のところに入れるなり。

→ 保育園は独立して芝生の大きな庭があるところがいいよね。

→ この建物の北側に保育園を。

有 この辺りですか。

→ だからこの建物をドーンと南側にするなら、南側に全部建物として作っちゃって、真ん中にわかき保育園を作って、一番北のところは空けておく。萩の森も入れて。そういう風に考えてもいいんじゃないのかなと思います。

→ それだったら子どもの居場所や遊び場所も建物がちゃんとないと雨の日は困るので、建物で作ってもらって、誰もが利用出来るような形にすれば良いと思いますよ。

→ 機能の面なんかは、今までいっぱい議論してきたんだから、それが全部入るようなところ、上に積むところに全部入れてみたら。

→ 1つの建物で全部は無理だよ。やっぱり分けて。

有 分けますか。

→ その方がいいよ。

有 例えば今は保育園の話が出ていましたけれども、こうやったらいいですかね。

→ まず、私はやっぱり森をどこに作るかということがすごく大きいと思うんです。

有 防災機能を持った森ですね。駅前の防災機能を持っている。

→ そうです。で、その近くにやっぱり労働機能もあつたらいいし、子どもの居場所もあつたらいいと思うので、それは拠点事業の集いの広場をそうですね。

→ やっぱり新萩の森と連動するということやね。

→ そうやね。そこをいろいろと使えるし。

→ 労働者も使えるし。

→ 子どもの居場所。

→ 防災機能って、屋根のあるところで非難出来るところが要るんじゃないんですか。

→ 労働センターの上に食糧備蓄倉庫とかいろんなのを作っちゃうのもありだな。地下でもいいし。

→ だっていくらでも上へ積めるんだからね。

有 今まで一度も議論したことなかったですけども、もちろん話題にならなかったからですけど。市民館、この前本会議で出ていましたよね。市民館を大阪市はどうする積もりなのかということ聞かないといけないんじゃないかなという気がしますけれども。聞いてませんよね。いずれはなくなるだろうと館長が言っていましたけどね。

→ 市民館って誰が使ってるの。

有 いろんな団体が集会室やら高齢者のふれあい喫茶なんかのために活発に使われているんですけどもね。その代わりにエレベーターなんかも付いていないですしね。

→ あれは4階建てなの、3階建て。

→ 3階建てです。この金曜日、土曜日は萩之茶屋文化祭といって地域の文化祭をします。

→ よくパンフレットは貰うんですが行ったことがないので。

→ よく使います。

有 あれが無くなるというのは、やっぱり大変な痛手なんですよ。だからどうする積もりなのか。それはそれで、ここで本格的に議論する場ではないんですけども。

→ そしたら、向こうが空いたらどうするの。

→ それは公園にするとか。

→ 総体的なやつをボンと、こんなんでもみなさんどうかと出してくれると、そうしたらここはいらんとか、いやここはもっと広くしようとか、そんなことぐらいは、言えるけども、これが何平米でとかと言われても分からんからね。

→ 大阪市が隣保館みたいなものをもう作らないという路線を出してるんだったら昔も一緒やけども、やっぱり必要だよ、それなりに。みんなが寄り集まれる場所とかね。

有 だから次の施策で、そういった施設を地域競争の絡みでそういう施設を作るというのも国の方針であるけどね。

→ 市民館の人からあと数年だというような話しも聞いている。

有 そうですね。そういう風に言っていますよね。

有 耐震強度の問題ですよ。

→ あれを壊す、潰すって話しも聞いている。

有 喫緊の課題として、その辺を市の方から明らかにしてもらわないと困る。

→ 下手をすると保育所がなくなるし、そりゃちょっと困るよね。山王保育所だけではね。

有 その辺、区役所の方で何か把握されていないんですか。

→ 前々から市の職員おらんやろ。

区 委託事業で5年くらいでやっていますので。

→ あと3年ぐらいか。

区 はい。

→ だからあと3年だよ。

区 市民館という建物をどうするかという議論と、市民館事業という委託事業をどうするかというのは、概念上は別の概念かなと思っていますけれども。

有 それはそのとおりですね。でも避けて通れない話しですよ。

有 これは今回の議論と繋げるとややこしいかも知れませんが、南海の高架下から移る訳ですから、ここは、いわゆる地域がどう使うかみたいな、そこをどう使うかというのは、地域的な検討課題として、議論出来る空間ではありますけど。

→ ただそこは、大阪市の土地だったら地代は発生しないけれど、南海さんの土地だからたくさん地代が発生するし、誰がそれを負担するかという問題もあるからね。大阪市がいいですよと言うのであれば別だけどね。あるいは大阪府が地域で使ってくださいと、太っ腹だったらいいけどね。それが不可能な場合は、こっち側のところで建ててもらう方が地代は発生しないわな。

有 だからあとは地域だけが運営するのか、いわゆる事業を生み出しつつ、地域貢献出来るようなところを探してくるのかということもありますよね。

→ 仮移転先の使い道はね、またゆっくり考えて、今日は取りあえず配置を決めることに話しを集中しましょうと言ってたんでしょ。

有 そうですね。

→ 取りあえず、団体さんの立場としては、労働者が使っている面積が小さくなることについて、労働者にもこういう利益があるとか、労働者の現状に合わせてこういう風になったという理屈付けがないと、わたしは苦しいとおっしゃっておる。ただ単に労働者がおらんやないか、1万人から1千人に減ったからこうなったんだというだけでは、どうも満足出来ないよとおっしゃっておる。そこら辺もちょっと何で小さくなるという理屈をみんなで考えないといけないよね。

→ 4階建てにしたら、同じ敷地で1万平米。だから一番上を労働団体がそういう大きな集会でもやれるようなのを設けてもいいし。

有 もちろんそんな話しもあるんですけど、今委員が言った話しに絡めて言うと、業者もここに車でやって来る訳なので、車の出入の問題、どういうところから入って、相対なのか、紹介をやっている車なのか分かりませんが、その紹介を受けて次に外に出て行くに当たっての車のイン、アウトのルートはどう設定するのかという話しとか、一定の労働施設総体としての機能を考えたときに使い勝手のいい場所はどの辺なのかといったような議論が大事なかなと思いますけどね。

有 個人的にですけど、昔から拘っていることがあって、駐車場、つまり寄り場の部分はセンターの事務室から見える方がいいんです。どういう業者が今来ているのかとか、車が来ている、来ていないとか、そういうのが一望出来る形であるのがものすごく管理しやすいんですよ。これを寄り場ビューと言ってるんです。そしたら目視でいろんな動きが分かりますから。今は3階の方にあるでしょ、1階で何が起きているか分からない状態なんですよ。だから1階に引越したらという案が出ている。だから組み合わせとしたら、それが可能なものとした方がいいと私は思っています。

有 建築的には、今言われたように駐車場のあり方でずいぶん雰囲気が変わるんですよ。計画の仕方が。駐車場が屋根付きじゃないといけないのか、いわゆる路上でもいいのかとか、

その辺りどうなんですか、教えといていただきたいことではありますね。そのビューがあればいいということですかね。

有 そうそう、寄り場ビュー。

有 寄り場から見えるところに車があるようにと。

→ 駐車場で料金を稼ごうという気はないんでしょう。有料駐車場にしてという訳じゃなくて、出入りした車がいるかないか分からんけど、取りあえず空間を取っておかないとしようがないねというレベルの駐車場なんですね。常時50台いるという話しをしようと言う訳じゃないでしょう。

有 ただ1つの可能性として駐車場というものは、いろんな提案が出来るかも知れないですね。いわゆる労働者が使うだけの駐車場じゃない、いろんな使い方は検討可能じゃないかなとか。

→ じゃ有料で止めさせようと言うのか。観光バスを止めようと言うのか。

有 有料で止めさせるという方法も1つありますよ。

有 朝は寄り場として使うときは無料で、夕方イベントなんかには使うときは有料というのはいかがですか。

セ センターとしては技能実習で平面を使うという必要があるので、高いクレーン車であるとか、そういったものも置けるといふか、ちょっと上には屋根がない空間というのにも必要になってきます。

有 だから野外というか。

セ はい。

→ 外周部の道路がある部分があるじゃないですか。もし萩之茶屋第2住宅で想定すれば、道路部分を外側に拡張したらいいんだよな。住宅部分のところはすべて今の1階部分みたいに何も無い状態。砦が要るのなら今の1階の出張所があるでしょ、朝の紹介しているところ、あれを作ればいいだけの話しだよな。

有 今委員が言ったのは、どこの住宅のことですか。

→ 第2住宅と申し上げておりますが。

有 今の第2住宅ですね。

→ この地図を見て言って。それかそこに第2住宅の線入れるか。

有 ここですね。

→ そうそう。そのところを屋根付きの今の1階のイメージ、それにしてしまっって、道路部分のところをもう少し外へ広げて。そうすれば外周と併せて駐車場の問題は有るような無いような話しじゃないですか。

有 それは駅前の駐車場じゃなくて、この辺りが一番使いやすくないかということ。

→ それはそうだよ。寄り場に来る人用の駐車場、あるいは職安に来る人用の駐車場としては、それぐらいのものでいいんじゃない。あの辺は、駐禁はないんでしょう。

有 でもやっぱり一番便利なのは、尼平線に面している北のところがいい。今20年ぶり、30年ぶりに業者がいっぱい来ているからね。チンチン電車のところからずっと並んでる。尼平線のセンター北側との入れ替えというので、上手く回るといふ話しがあって、だから尼平線からすぐ入れる、すぐ出れるというのが1つの要素としてはある。

→ 道路部分は約900平米と書いてあるところがあるじゃないですか。その真ん中、いわゆる北が職安、センター部分という案もある。

有 ありますね。確かに。

有 ただ駐車場を北に持ってきたとき、車がたくさん来たときにある意味渋滞というか、道路にはみ出して渋滞させると、それは問題になりますね。

- 北側のこちらの通り自身は、やっぱり複数台停まっているから、かわすのは大変だな。トラブルにはなる。右側の方が狭いからちょっと仕事が出ると車が渋滞するからね。
- そこはあんまり通らないじゃない。
- 一応北側に停まるから、あまり南の方に降りてこないけど。南側に駐車場を作ると、そっちに誘導する訳でしょ。となるとその通りが入口になるから。
- 駐車場は要らないって言ってんだよな。北側に同じような格好で作ったら。今だって北側に駐車場は無いんだから。
- 一応停車空間はある。
- 今と同じようにすれば、そこで出来るじゃない。北側に同じ格好で。
- 有 今の案2つは、この上が駐車場にした方がいいんじゃないかということ、ここを駐車場にした方がいいんじゃないかということです。
- だからそういう駐車場スペースは要らんとする。もったいないから。
- 有 だから駐車場だけというのはもったいないんじゃないかということ。
- 有 駐車場というのは朝だけしか使わないですからね。基本的にね。
- 有 だから一緒に使うという可能性があるんじゃないかな。
- 飯場求人がある、昼間はずっと乗用車が停まっているからね。
- 有 それは1階の寄り場とは若干違う。
- だから本来的に言うと朝だけにして、8時以降駐車料金取るとかね、それは1つのプランだと思っただけ。昼間に出張と言うか契約求人のために労働者を集めて来る。
- 有 ただそれは寄り場としてではなくて、本当に駐車場としてで、期間雇用に関しては、直接センターの方で面接してもらうということを前提にしているので、朝の現金の寄り場とは違う。
- 現実そうなるとは思わないな。
- だからさっきの図で見えてる黒い線というのはどこの線なの。センターの敷地なのか、駐車スペースが中に入っているのか、どっちなのか。
- 有 黒い線ですか。
- これは何のために配ったの。あの黒い線は何の線なんですか。
- 敷地と道路との境界線だよな。
- あの中に車1台停まっているんでしょう。いつもは。
- 停まっている。
- そうでしょう。だからそこにも駐車スペースは込みだろう。
- 有 作り方によっては、込みか込みじゃないかという風になります。
- だからそういう風に作ったらどうですかということ。
- 有 そういう提案ですね。だから委員はこの周りに駐車場したらいいと。
- 今と同じ格好にすればいい。
- 場所の問題になるんだけど、最初は今みたいに表になくてもいいなという意見だったんです。だけど、段々こういう議論をしていたら、職安とか労働福祉センターより画期的に有用性がある施設があれば、後ろに引いてもいいかなという意見だったんだけど、どうも話しをしていたらちょっとまともな話しが全然なくて、そういう意味で労働施設、センターとか職安が後ろに引っ込む理由がないなという風に段々確信に近くなってきた。やっぱり国家の看板を立てている訳だから、職業安定所というのは。それがちゃんと一番目立つところにボンと出て行ってもそれほど邪魔扱いされなくていいんじゃないかなと。
- 有 ただ、多目的広場をとみなさんが言っているのは、もっと積極的な意味で言っているんですけど。駅前賑わい作りという意味で。

→ ちょっとイメージ的に多目的広場では響かない。

有 それはやり方次第ですから。それこそプロを入れたりとかして。

→ もう1つ、ちゃんとパトロンを見つけてきて、この人なら200億出してくれるとか、この人なら100億出してくれるとか。この間せっかく市長とも会って、要望もした訳だから。ちゃんと言ったらお金を出してくれるパトロンをちゃんと見つけてくれないと。

有 逆に言えばそれが出来るのなら、いいんじゃないかと。

→ そうそう。

有 ただ、そういう風に一旦決めてしまうと、固定化してしまって、どうにも動かなくなるんじゃないのかというのが、前提としてあって。

→ そんなフリーなプランに役所が付き合ってくれるというのは、今までの体験上あまりない。

有 それはこれからやろうとしている訳だから。それはちょっと。

→ やっぱり20億出してくれるのか、200億出してくれるのか。それによって夢の大きさも実現する内容も出てくる訳だから。

有 でもそれをやると今度は、ほら見ろ駅前再開発や、金儲けのためにこの地域を売り飛ばすんやという議論に手を貸すことになるじゃないですか。それは駄目、それは違うということで、みなさん多目的でとりあえず様子を見て、それはそれで自由に使うことで、賑わい作りが出来るんじゃないかという風に言っている訳でしょ。

→ でも多目的ということは大阪市の施設ということでしょう。大阪市の施設ということでしょう、多目的というのは。例えば市民館が入るとか、子ども用の何かを入れるとなるなら、大体大阪市がお金出してくれないことには。

有 お金の出し方とか使い方には、いろんな知恵の出し方があるかも知れないですね。例えば大阪市とか府が全部建てて運営しないといけないとなると、逆にそういうことやろうとなると、市とか府ではなかなか運営出来ない、逆にへたくそなところがありますからね。それが出来る場所があったら可能性ありますよね。

→ 多目的の意味が、この前聞いたのはリースペースにしておいて、流れてきた若者の職業訓練代わりに屋台でもやらせてみて、稼がせようかみたいな話があって、それは結構面白いかなと思ったりした。もう1つは外国人狙いで集客出来るような施設を作ってしまうとか、文化施設にってしまうとかというような案がちらちらあったのは、それは都市再開発といって非難されるのじゃないかと有識者の先生が思っているのに近いやんな。だから、リースペースで多目的という場合は、従前の理解では、2回前の話しでは、委員さんらが言っていたのは、そこで屋台を出したりの話でしたよね。

有 はい。そうです。それが駅前だから大々的に本格的にね、夜は夜でやる。昼は昼で別にやればいいという意味で柔軟な使い方を、朝昼晩、365日。

→ だからその柔軟にするところを、市営住宅の前とか、駅からちょっと入ったところでは何で駄目なのという問題ですね。まあ、見場だけの問題なのか、それとも実際に人が流れ難いという話なのか。取りあえずここは労働施設を軸に周辺の状況も考えながら、規模と位置を一度話してみようねという話だから。喋る条件の1つ空地の考え方も入れて喋ってもいいかも知れんけど。本筋どこに行ったという話しになる。

有 とにかく規模に関しては、上には積むことが可能なので、ボリューム感というのは使い勝手次第ですけどね、それは今言われたように、もっと大きいのが必要じゃないかとなってくるとそれは出来ると思いますよね。それから今言っている、北か南かじゃない議論の中で、駅前の話しが出たりとか、それから保育園の話しが出たりとか、萩の森の、防災の森の話しが出たりとか、屋台の話しが出たりとか、そういうのをこの中でどうやって絵を描きながら、

地域全体のつながりを持って、かつ労働施設がちゃんと維持出来る、どういう路上施設にしていくかということが吟味されていかないといけないということですよね。そういう意味では、今これ南側に持ってきていますけれど、先ほど大阪市の土地があるじゃないかということで、あそこは大阪市が使うゾーンにするというのは、土地としてはあり得ますし、逆にそこを大阪府さんが交換して、そこに労働施設を持ってくることもあります。駐車場は、基本的にさっき伺ったのは、オープンの駐車場もいるということですよね。就労訓練のためのオープンな駐車場もいる。それはどこにもって行った方がいいかということと、あと、来てもらって出て行く車の出入りの話しは、どこがいいんだろうかという話しは、当然この中の敷地でもどこがいいかというのは出てくる。

→ コスモの場所がね、ちょうどこの敷地の東側になると思うんですけども、いつも、朝早い時間がどうかというのは私も分かりませんが、今の萩之茶屋第2住宅のところに駐車場作ると、この道を車がすごく行き来することになると思うんです。そうするとこって、今なんかおっちゃんも平気で普通に真ん中歩いてしてはる道やと思うし、シェルターから出てきた人も、この辺に朝早くからいてはるかも知れへんし、車がここをすごい往来することになると危険じゃないかと思うんです。

有 それも考え方あります。駐車場が奥に入ると、その分車の動線が奥に入るので、その問題は出て来るでしょうね。

→ それとあと、屋根のない駐車場があるって言うのは、それはそれでよく分かりましたけれども、例えばその、見渡せるってのがいいっておっしゃっているけれども、今やったら例えば、カメラね。カメラというか、駐車場に設置するカメラとスクリーンが事務所の中にあれば、中でどういう業者が来ているかというのは、それこそ場所を動かなくても、事務所の中で確認出来るんじゃないかと思うので、目で、実際のを見なくても、そういう方法は何ぼでも考えられるんじゃないかと思うんですけども、どうなんでしょうか。

有 今の技術なら出来るでしょうね。ただ、先生が言われているように目の前でというのは必要なんでしょう。

有 まあ、そうですね。

有 すぐに声を掛けたり。

有 そうそう、即座に、即座に対応出来ますから。ぱっと走って行って。それは、寄り場を大切にしようと思えば圧倒的な強みです。

→ 1階のあのセンターの窓口が朝から開いていない理由は何なの。

有 ただあそこでもね、何が起きているか分からないんですよ、あれ。

→ 必要がないからだろう。

有 委員、ずっとやっぱり我慢されていますけれども、どうでしょうか。

→ いや。長いとこ会議休んでいてすいませんでした。ピントずれたこと言うかも知れませんが、話し戻りますけれども、この大きな台形でどうなんや、このエリアで何が必要なやという議論がね、してもいいんだと思えるだけで、ずいぶん違うなと思っているんですけども。その話しはね、ここで話すっていうのも大事だろうけれども、ウチの団体だけじゃなくて、地域でね、今やっとこのエリアでどんなものがあつたらいいんだろうという話しも、いろんところで起きているので、それはやっぱりいろんな意見を具体的に汲み上げてここに持ってくるなり、具体的な意見、提案として出していくってことで、もうちょっとはつきりさせた方がいいんじゃないかと、私は思っています。個人的な思いつきでもの言えるんですけど、それで進んでいくのは、どうも観念としては固まってしまうからね、イメージとしては言わんとうかかなと思っています。それこそ、いろんなイメージを持った人たちは地

域にもいているんでね。今までも聞いてきたし、これからも聞いていこうと思うので。どうやってここに組み込んでいこうかなと思っているところです。ただ、この場でメインになるのはやっぱり労働施設だし、俺自身一番こだわるのは、労働施設を何処に、何処にということか。どういう方向にね、ホンマに使えるものをここにバーンと出すんやということが一番メインやと思っているんで。それ無しに、他の付随したものがどうこうという話しには、私はならないと思う。となると、細かいことは言いませんけれども、例えば相対方式を今後も続けるんであればね、車の出入りっていうのは一番重要になってくるし、そこでのやり取りが重要になってくる訳やから、車の動線どうするんやとかね。先ほども出ていましたけれども、どういう動線で、どの位置やったら、一番やり取りがしやすい、安全でやり取りしやすいんやとか。いうことも出てくるだろうし、もう1つこれ言おうと思ったのが、技能講習のね、エリアというのが必要だと私も思っています。そういう空間というか、エリアをどのくらいの規模で取るのか。まあ、内容については多分時代によって変えることが出来ると思うので、そういうエリアというのはしっかり確保するというのを、やっぱり技能を着けていこうとか、労働者を育成するというのを本当に考えるのやったら、そういうエリアが必要だと思うし。そういうことをね、やっぱり労働やったら労働の部分で、ホンマに必要なものっていうのをしっかりと出していこうというのが必要かなと思っていますし。屋根のないエリアと考え方も出来るし、もしかしたら空間だけでも、非常に高い屋根の付いた空間というのでも考えられるかも知れないし。それはいろんな考え方出来るんでね、それは固定観念に固まってしまわないように、いろんな発想もあって出てくる。まずは何が必要かという議論も今までされてきているんですから、それをちょっと具体的にはめてみたらどうかなと。

有 今本当にありがたい。そこだと思えるんですけども、やっぱりここ労働施設の部会なので、今言われているような駐車場、車の問題ですよね。どうやって機能させていくのかというのと、技能講習というのはやっぱり入れて欲しいというか、大事だっていう話と2つありますよね。他ありますか。今やっぱりそれは入れたいなというのがありますよね。他いかがですか。せっかくみなさんおいでですから。

→ 駐車場のことですけども、やっぱり昼間も飯場求人車の結構来ていますよね。飯場求人車来ているのに、そこ例えば有料化しちゃうと恐らく来なくなると思う。やっぱりこの間、名古屋の笹島を見てきたんですけども、駐車場のないエリアというのは寄せ場として解体しているんですよ。で、手配師が来なければ当然労働者も来ない。悪循環に陥りますから、フリーに止められる駐車場というのは絶対に確保していただかないと。

有 例えば今言われているのは、時間というのは何時ぐらいなんですか。

→ 今もう昼、大体期間雇用は昼までにしか来ない。

有 午前というか、お昼のあれですよ。

→ 前に愛知万博とかの時なんかは、愛知ナンバーの車もセンターにズラーっと並んでいたんですけどもね。これと同じことが、災害復旧工事なんかで、車で求人に来た場合には、人間が出来るまでとどまっている可能性があるんで。

有 お伺いしたいんですが、車が増えたりとか減ったりとか、その幅が激しいと思っているんですよ。そういう大きな、車が止められるフリーなゾーンがあったらいいんじゃないかと。

→ はい。逆にそういうゾーンがなければ、もう求人業者来なくなるかも知れない。

有 去年の12月に早朝求人の実態調査、センターの協力仰いでやったんですけども、あの時車がね、43台来ていたんですよ。そういう早朝求人車も、あちこちに分散しているのも、出来ればここでね、まあ早朝求人がいいかどうかの議論は勿論ありますが、それはちょっと横に置いておいて、そういう実態がある中で、やはり一箇所、センターの目の届くと

ころで求人をやってもらおう方向に取りあえずは第一歩としてもっていきこうという風に考えているんですが、その時にも駐車場のスペースが、ここにオープンな形でね、一定あった方がいいだろうという風に思ったりもしているんですけどもね。

- 有 これ今からみなさんの意見を伺いながら、シミュレーションというか、いくつかのこういう形ですかねという形で意見伺おうと思うんですが、ここが注意して欲しいとか、例えばこういうパターン1回出してくれないかというのがあれば、ちょっと教えておいていただきたいんですけど。今はポイントは車の問題、職業訓練の問題、それからフリー、いわゆるこう、まあ車はもうありましたけれども、後は車が見えると、機能の問題ですよ。ボリュームに関しては、多分ボリュームは積めるはずですので。まあ、優先順位としてはそれが出てくる。
- 区 一点だけ、駐車場のことで気になっていることがあって、今駐輪場ウチとかでもやらせてもらっているんですけども、やっぱり駅利用者の方とかが停めているという実態があって、普通に駐車場を作ると、駅利用者の多くが停めるだろうなという感覚があるんです。ただまあ、委員がおっしゃるように、契約求人の車に料金を払わせるのかというのがあるので、例えば有料化した上で、業者さんには例えば無料券を出すとか、そういうのもいいんですよ。そこはそういう風にした方が、そうしなかったら、普通に作ってしまうとただで利用する人ばかりになってしまうのかなと危惧しますね。
- 有 他にこれは気をつけたいとか、これはイメージ作っておいて欲しいとかがあれば。あの労働施設としてですね。まずここは。

→ 職安が一番目立つ所に。

有 職安が目立つ所に。

有 職安の看板が大きければいいね。

→ 職安の機能を拡大してもらってね。駅から降りて、職安に相談来るような。相談する気ないらしいけどさ。新今宮降りたら職業安定所があるっていう、そういう風景を。

有 はい。他いかがでしょうか。委員のあの森的なことも入れておきましょうか。

→ いや、もう労働施設のことだけしておいてもらおうと思っているんで。

有 でも、あそこ直結したい訳でしょ。

→ だから全体として考えたいんですよ、まちの仕組みを全体として。労働もそうだし、子どもものこともそうだし。

有 だから。これからいろんな人の話を聞く上でも、1つのきっかけとして萩の森との関係とか、そういうのあったら、いいですよ。

→ だから萩の森を中心に、いろいろあるみたい。むしろ発想としてね。その中に子どもの施設もあれば、市民館もあっていいし、でも保育園もあつたり、でもやっぱり居場所はあると思うので、その中で横で、技能訓練が出来る所がちゃんとあるとか。繋がっていく、人生の中でね。節目節目で繋がっていくような形を、設計出来たらいいなと思うんですけどもね。で、隣には住宅があるという。

有 防災機能なんかは、帰宅難民の問題なんかも対応出来ないのかなと思ったりもしますけれども。重大な問題ですよ、市全体で言えば。

有 ちょっと今いろいろとご意見いただきましたし、それを基に一度何パターンか作ってみましょうか。

有 はい。

→ 今出ていないパターンっていうのは、委員さんが言っていたように、萩の森の北側をフリースペースにしているという案が残ってるんやな。だからそれを、ぽこっと横に倒しちゃうという案は出てない。萩の森想定地のところへ、北側に1, 500台駐車場を持ってこようと

いう案は出てないね、今のところ。

有 今は。

→ 第2住宅との所と北の案しか出ていない。萩の森の前の所は、フリースペースというか、議論外になっておるといことだよな。だから案は2つだけだよ、この時点で。

有 ただまあ、第2住宅が14階建てかな、その目の前にまた高層のビルが建つと、新しい北第2かな、そこの住民から。

→ 高層って、10階建てを建てるつもりなのか、職安とセンターで。

有 いや、せいぜい5階ぐらい。

→ どう考えてもそうだと思うな。

有 それは心配しなくていいですか。

→ それはまったく心配しなくていい。

有 委員、ポイントはこの森とか繋がり、繋がりですよ、緑と子どもの遊び場の繋がりみたいなものがあればいいんですかね。

→ でもまだそっち側がどうなるか決まっていなんでしょう。

有 確かに、確かにね。

→ 確かにね。だけどもまあ、繋がって合うんだったらいいんだけども。

→ 理想は繋がって、緑の空間にする方がいいんですよ。

→ そうですよ。でもあっちの使い方どうするのかを、大きいと思うし。

→ 駐車場やったら、車でな、子どもが怪我しよるか分からへんし。

→ こっち側に本当に、北側に労働センターの、要するに労働の関係を持ってきたら、ここ全部空くわけだから。そこの所に、それこそ繋げて、森の分とそうでない所に市民館があったり保育園があったりしても全然いけると。

有 そのパターンもありますよね。さっき委員さんが言ってはったみたいに、ここを駐車場にしたりとかのパターンもあるでしょ、ということですね。委員さんがおっしゃっているのは、これをこっちに持ってきたらという話し。

→ だから北の方に労働センター持って来たら、ここ全部空く訳でしょ。

有 これ今委員の話しですね。

→ うん。多分こういう形になると思うけれど。そうするとここ空く訳だから、それをどうするかは、本当に使い道はたくさんあると思う。

有 じゃあ、いくつかこれでみます。

有 はい。

有 委員はよろしいですか。

→ いや、いくつかじゃなく2つしかないと思っているんだけど。

有 今これ1つ出ましたよ。

→ え、それ出た。それ新しい案か。北側に寄せる案だから。

有 駐車場を持って来るとい話しだったんですけども、委員は施設を持ってきたらどうだ、という話し。

→ いや駐車場を含めた建物のことですよ、ずっと。

→ 駐車場独自のスペースなんてもったいない。

→ 1階を同じような形にして上に積むという話しでしょう。

→ 1階の周辺部分も、今みたいにセンターみたいに駐車場にする方がベストや。

→ 周辺部分。

→ 建物の下の周辺部分。

- 駐車をわざわざ作って、民業圧迫することないだろう。
- 真ん中が寄り場になるって感じ。
- それで技能講習っていうのは可能なんでしょうか。
- そこだけタッパ高くすればいい。
- 上に上に積みばいい。
- 上に積んでいけば4階まで行くからな。
- まあいくつでも好きなだけ。
- それに屋上も絶対使い道あると思うし。青空市場したらいいし。それにここに上手いこと考えればローラースケート出来る場も出来るやろうしね。
- 技能講習は、重機類はかなり重量があるんで、平面の方がいいかなと。
- うん。だから1階の寄り場部分、朝しか人あんまりおらんで。憩いの場にするのはちょっと考えてもらって、1階道路面と同じ高さからスロープを付けて、そこだけ2階部分を吹き抜けに一部してもらたらいいだけの話し。

有 じゃあこの3案ぐらいちょっと出してみましようか。

- もうちょっと広いところいるんだったら、南側のところに、そういう重機を置くところがあっても全然かまわないと思う。子どもたちが毎日そういうの見ていたらいい。

有 どうもありがとうございます。みなさん方からたくさんいろんな意見いただいたのを踏まえて、いくつかパターンをまとめていただいて、次回整理していただくようにします。この配置についての議論は、年度内、来年の3月ぐらいまで、今日やったような議論だけじゃなく、中身の機能、総合的な部分も適宜議論し、それらを踏まえ、配置を最終的に決定していくと考えているところです。そういう意味で、資料を持ち帰りのうえ、みなさん方の関係者の方のご意見もお聞きいただき、いろいろな意見をお聞きする場も作っていきたいと思っています。

はい、どうもありがとうございました。では次に報告事項の方にいきたいのですが、事務局からお願いします。

府 はい。そうしましたら、事務局の方から現在の仮移転施設に係ります建設工事についてご報告させていただきます。まず、西成労働福祉センターの仮移転施設の工事につきましては、無事に着工し、現在ほぼ計画通り進んでいるところでございます。現在は、鉄骨を組み上げているところです。台風21号の影響もあったということですが、これから3月の竣工に向けまして、順次、工程に沿った形で工事の方を進めていくと伺っております。以上、西成労働福祉センターの仮移転建設工事の進捗状況でございます。

有 はい、ありがとうございました。続いて国さんの方からあいりん職安の状況について。

- すみません、今工事のこの間の台風で進捗状況は良かったとしてもあの工事で工事現場からたくさんいろんなものが飛んできたというか。そんな大きなものじゃないにしても結構迷惑をされてるっていう風に、この近くのサポーターハウスの方の入居者のから苦情が出てまして。

有 それは工事に関わるいろんな道具とかがそんなものが飛んできたということですか。

- 工事の直接の物品が飛んできたという訳では。
- 市営住宅の防護ネットとか。
- シートが電柱に引っ掛かっていたのはあったけどね。
- 結構向かいの方では住民の方から苦情を聞いています。

有 今行っているのは市営住宅の現場ですか。

- 仮移転先というよりも向かいなんで、そちらからかも知れないんですけども。いろいろ工事

をしている所から飛んできたという風に聞いているので。その辺、例えば台風が行ってから近所の方にご迷惑掛けてないとか、そういう一言何かあってもいいんじゃないかなと思ったので。

有 それは例えば苦情を最寄の機関に住民の方から出されたりはしてないんですか。

→ そこまではしてないと思います。要するに事務所の方にこんなんで困っている、こんなやっただという住民さんの苦情がちょこちょこあったみたいな風に聞いてますので。

有 事務所というのはどこの事務所。

→ 向かいに建っているサポーターハウスなんです。正面なんです。第1住宅のところの。いろんなものが飛んできて。

有 工事業者にちゃんと行ってもらえるように、要はそういう受け止める場所がないのが問題なのか。

→ 直接言いに行ったところでどうやったかは分かりませんが、そういうのを聞いているので。

→ 飛んできますやろ、ほんなら困る訳やな。それに物言いに行くと、そしたらうちは知らんねんと、うちのとちやいまんねんと言われたらそれ以上何も言われへんわな。ただ向こうがえらいすんませんな、そしたら何か補償しますわとか言うてくれはったらええけども。ただ言いに行くだけで、向こうがいやうちのとちやいまずと言われたらそれ以上何も出来へんらしいけど。多分丁寧をやったと思うけど。

→ 何か台風とかそういう自然災害の飛んでいったものとか。

有 もちろん業者も注意はされていると思うんですけど、今回ひどい台風だったんで。

→ だからちょっとその後どうでしたか、というような陳情、そこだけじゃなくてその他のことも含めて。

有 府と国の工事については、それぞれ使う業者さんがはっきりしてるので、一応注意をお願いすることは出来るんですけども。市営住宅に関してはここには担当の部局さんが来ていないので、そちらには区役所さんを通じて話しを伝えてもらうしかないと思うんですけどもね。そういう対応でよろしいですかね。

→ 何かあった時には近隣の住民さんに一言あったらいいのになと思ったので。

有 そういう風に配慮してもらえるように伝えていただきたいと思います。

国 先ほどの話しの件はまた十分現場の方にも言うておきますので、ただ台風に関しては我々も気にはしていたので、そういったことに関して来るときは養生してですね、怪我のないように実際確かに引っ掛かってたりしてましたのも見ましたので、その辺りは迷惑を掛けないように、そういうことがあれば周りに自治会に確認してもらうようにお伝えしておきます。建設工事の方なんですけど、あいりん職安の仮移転の建設工事は基礎の部分をやっております、工程についても遅れもなく順調に進んでいるというのが現状です。よろしくお祈りします。

有 ありがとうございます。前回の振り返りの中でですね、職安さんの待合いの所の運用の件について、居場所として使えないのかというご質問があったかと思うんですけども、引き続いて検討というか、まだ検討するところまでいっていない。基本、就労福祉健康のエリマネの方での議論をきちんと踏まえてということで対応していきたいということになっております。

→ この間自立支援課の人が労働施設の管理の問題で出てくることについて、うちとは知らんというような言い方よったですけども。今度新しい仮庁舎出来る時に今までの状況を引きずるんで、例えば今まで話ししてないは委員とこから自分が言うか言わんのか知らんけど、うちとこの机出し出来るようにすんのか、あるいは雨の日の炊き出しを仮庁舎で出来るのか、

出来んのやったら事前にどうやって調整するねん、雨来ても警察で放り出すよ、と先に事前
通告しとくのかやな、話し合いでどっか適地を探してもらうのかやな、そういうこともぼち
ぼちと考えとかなあかんわな。目前差し迫って雨降ってから突如来ました、警察呼びました、
庁舎管理の問題ですっていうのも違うやろ。

有 非常に悩ましい話しですけども。

→ 今日の話じゃないですけども、この間居場所の動き、職安の待合所なんかも圧倒的に居場
所が足りないから、朝、5時からやっぱり開けてもらう様に、利用させてもらうようにしな
いと話しにならないと。センターだけでも少ない訳ですから。

有 その議論は中心の舞台がエリマネの方なので、ひとまずそこでどういう方向性を出すのかっ
ていうことを。

→ エリマネは国の人来ていましたっけ。

有 いえ来ていません。

→ だから国の人がないところでどうするの言うても仕方ないから言うてるんやけどね。

国 意見としてね。

→ じゃないと基本的には今の状態から仮に移ってもね、やっぱり不自由は掛けませんというの
が前提やから基本的に仕切りは全部含めて仮設承認に至る経緯があった訳やから。そこらへ
んは例えば職安は全国の職安と同じように、従来から開きまへんねん、とそんなことやられ
たらたまったもんじゃないからね。ここのまちの特殊性もある訳だから。朝5時から求人活
動が始まるとかね。だから職安の事務所機能は8時か9時からでいいとしても、労働者のた
まり場というか待機場所みたいなものは5時から開けてもらわないとねと思ってるんやけ
どね。

→ あいりん職安は日雇いの紹介することになっていて、今一生懸命求人というかそれを集めて
るところでしょう。だから紹介するのだったら朝5時から開けておくべきでしょ。

→ だからそこら辺がはっきりしてないんでね、それはちゃんと検討してもらいたい。

国 その辺はエリマネさん中心に話しをしてもらってると思うんで、そこで一定整理して、どう
いった経緯でうちの形を利用していくかということも話しを聞かせてもらっての部分には
なるかなと思うんで。その辺はまた情報共有をさせてもらおうかなとは思ってますんで。た
だこの場で提案があったから、すぐどうこうという話しは出来ないかなとは思います。

有 今後どっちにしても解決策を国さん府さん市さんそれぞれで協力し、痛いところもきちっと
分ける形で協力して臨んでいただければという風には思っております。よろしく願いま
す。では最後その他の報告事項の方に移ります。

府 まず、第33回、前回の議事要旨案並びに議事概要案についてです。議事概要案につきました
ては、11月5日までに内容等につきまして発言の趣旨と違うといったようなことがござい
ましたら事務局までご一報いただきたいと思えます。議事要旨につきましては、また西成区
さんのホームページの方に掲載をしていただく予定にしております。参考までに前々回第3
2回の議事概要につきましては、府ホームページの方にアップいたしておりますので、また
ご覧いただきたいと思えます。なお、次回第35回の会議につきましては、11月26日月
曜日、こちらの場所をお借りしまして19時から開催させていただきますので、お集まりい
ただきますようお願いいたします。

府 これをもちまして、第34回労働施設検討会議を終わらせていただきます。本日はどうもあ
りがとうございました。